

Trimble SKY Controller Ver.2.0.1.0 アップデート機能一覧

分類	機能	改良内容
機能改良	機種追加	京セラDuraForceEX Android15に対応しました。
機能改良	データ出力	SIMA出力データにおいて、測地成果2024に対応しました。
機能改善	RTK観測	R780-2受信機で、RTK基準局／移動局を開始できない件を改善しました。
機能改善	RTK観測	DuraForceEXとTrimble R4s受信機の組み合わせは、RTK基準局／移動局観測機能を無効化しました。
機能改善	通信接続	R580受信機で、2回目以降の通信が行えない件を改善しました。 R580のみ、明示的にペアリングを行うように改善しました。
機能改善	VRS観測	下記VRSマウントポイントからの補正信号が受信できなかった件を改善しました。 ・テラサットジャパン：[VRS_CMR]/[RTK_CMR] ・ジェノバ：[JRR30] ・NGDS：[VRS_CMR] / [VRS_GNSS_RTCM3] / RRS_GNSS_RTCM3]
機能改善	スケジュール観測	スケジュール観測では、観測中にGNSS受信機と接続しアンテナ高更新することを標準操作としていますが、標準操作を行わなかったときに限り、アンテナ高測定方法とアンテナ高に不整合があった件を改善しました。 詳細は、下記「スケジュール観測時のアンテナ高について」をご確認のうえ、引き続きご注意ください。 ■ スケジュール観測時のアンテナ高について スケジュール観測では、観測中に GNSS受信機と接続し、アンテナ高を更新することが標準操作です。従来、この標準操作を行わなかった場合、アンテナ高の測定方法と設定値に不整合が発生していましたが、今回の修正により不整合は解消されています。 ただし、以下の点にご留意ください： ・引き続き、標準操作で観測を行ってください。 ・標準操作が行えなかった場合、アンテナ高は「位相中心高」となります。 ・必要に応じて、後処理ソフトウェアで確認・調整をお願いします。

2025年12月 株式会社 ニコン・トリニプル